

亀山のおいしい水を守る。

鈴鹿山系の恵みを未来へつなぐ

蛇口をひねれば、いつでも当たり前のように出てくる水。
鈴鹿山系の豊かな自然に育まれた亀山市の水道水は、高い安全性と
おいしさで市民の暮らしを支えています。

その水は、豊かな自然だけがもたらしているわけではありません。
水源の森を守り続けてきた先人の歩み、施設を維持管理する職員、
そして、未来へと引き継ぐためのさまざまな取り組み。
その背景には、多くの人たちの関わりとたゆまぬ努力があります。
一方、自然災害の激甚化や水道施設の老朽化、人口減少に伴う水需要の
変化など、水道事業を取り巻く環境は大きく変化しています。

なぜ亀山の水はおいしいのか。

そして、安全でおいしい水を未来へつないでいくためには何が必要なのか。

今回の特集では、鈴鹿山系の豊かな自然の恵みと、
その恵みを次世代へ受け継ぐための取り組みを通して、
私たちの暮らしを支える「水」について考えます。



撮影場所：坂下水源

問合先

上水道課上水道管理グループ ☎ 97-0621

上水道課上水道工務グループ ☎ 97-0622

先人が守り育てた、水のふるさと

鈴鹿川等の源流域を有する本市は、豊かな森林と清らかな水に恵まれています。この恵まれた自然環境は、私たちが毎日
使う水道水の大切な基盤となっています。山々に降った雨は、森林に蓄えられ、長い年月をかけて地中へ浸透し、やがて良質
な地下水となります。私たちの暮らしを支える豊かな水環境は、決して自然の力だけで守られてきたものではありません。自然
を大切に思い、財産として未来へ引き継ごうと努力してきた先人たちの歩みがあったからこそ存在するものです。そして、
その思いは、市民や事業者、行政によるさまざまな取り組みへと受け継がれています。

「鉱区禁止地域」の指定

市西部の森林や閑宿周辺の自然環境が鉱物採掘
により破壊されないよう、市民と行政は長年にわたり
一体となって活動を進めてきました。その結果、平成
22年7月、公害等調整委員会による「鉱区
禁止地域」の指定が実現しました。



自然環境と歴史的資源を守り継ぐ「条例」の制定

平成31年3月、「亀山市鈴鹿川等源流域の自然環境と歴史
的資源を守り継ぐ条例」を制定しました。この条例では、先人か
ら受け継がれてきた鈴鹿川等源流域の豊かな自然環境と歴史
的資源を、地域のかげがえのない財産として位置
付け、市全体で守り継ぐ取り組みを進めています。



亀山の水を今までも、これからも。



上下水道部長 兼 水道技術管理者
宮崎 伸二

鈴鹿山系の恵みが育む、亀山のおいしい水

本市の水道水が安全でおいしく、安価に供給できている背景には、鈴鹿山系の豊かな自然があります。市内11カ所の水源の多くでは、森林や地層が「天然のフィルター」となり、雨水を時間をかけてろ過することで良好な水質が維持されています。これにより浄水処理の負担が抑えられ、低コストでの安定供給が実現しています。こうした恵まれた水源を守るため、市では平成9年に「亀山市水道水源保護条例」を制定し、大切な水源の保全に取り組んできました。

一方、大雨などの自然災害により森林が荒廃し、水源機能が低下することや施設の老朽化、人口減少による水需要の変化、技術継承を担う人材の確保など解決すべき課題も顕在化しています。

未来の一杯を守るために

こうした課題に対応するため、河川や地下水をはじめ、上水道・下水道を含む水環境について総合的に取り組むことが重要です。

中でも、下水道による適正な汚水処理は、将来にわたる良質な水の確保につながります。この大切な水の保全に向けて、市では、老朽化した施設の計画的な更新やAI・DXを活用した維持管理の効率化を進めています。さらに、下水道の未普及地域の整備に加え、官民連携により下水道施設を維持管理する「ウォーターPPP」手法の活用など、持続可能な運営体制の確保に取り組んでいます。

私たちが手にする一杯の水は、先人から受け継ぐ鈴鹿山系の豊かな自然や日々の施設管理が支えています。10年、20年先も「亀山の水は安全でおいしい」と感じていただけるよう、市民の皆さんとともに水環境を守り、持続可能な上下水道事業を実現してまいります。

安全でおいしい水 その当たり前を支えるために

市では、日々の点検や施設の維持管理に加え、24時間365日の緊急対応体制を整えています。また、デジタル技術を活用した業務の効率化や技術継承を進めることで、将来にわたって持続可能な水道事業の運営に取り組んでいます。



上水道課
上水道工務グループ
林 伸一

支える 施設の維持管理と整備

安全な水を安定して届けるため、日々の巡回点検をはじめ、ポンプ部品の交換や機械装置の点検、配水池やろ過池の清掃、漏水調査などを計画的に実施しています。

守る 計画的な水質検査と水源保全

水源の水から各家庭へ届ける水まで、水道水質検査計画に基づき毎月水質チェックを行い、安全性を確認しています。また、おいしい水を育む水源の保全にも努めています。

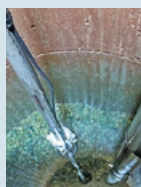
つなぐ デジタル技術を活用した持続可能な経営

AI等のデジタル技術を活用した業務の効率化や技術継承を推進し、限られた人員でも安定したサービスを提供できる体制づくりを進めています。

亀山の水、
ここが
自慢です！

だからおいしい！ 森林が育む「天然のろ過フィルター」

鈴鹿山系に降った雨が森林や地層で自然にろ過され、適度なミネラルを含んだ、まろやかでおいしい水を育んでいます。



関第2水源

だから安全！ 「徹底した水質管理」で安心を支える

水源である「原水」から浄水処理後の「処理水」に至るまで、法令基準に基づく厳格な水質チェックを行い、安全な水を届けています。



水質分析の様子



AGF鈴鹿株式会社
人事・総務部

澤田 乃亜さん



味の素AGF株式会社
「AGF® ブレンディ®の森」鈴鹿
森づくり活動

森を守り、水を育む。「AGF® ブレンディ®の森」鈴鹿

AGF® ブレンディ®の森は、製品づくりに欠かせない水資源を守るため、平成26(2014)年9月から鈴鹿川流域で取り組んでいる森林保全活動の場です。

鈴鹿市に工場を構える当社にとって、鈴鹿山系が育む豊かな水は事業活動を支える大切な資源です。そのため、亀山市域にも広がる水源林を未来へつなぐため、認定特定非営利法人森林の風(三重郡菰野町)様の協力のもと、間伐や下草刈り、沢の清掃などの森林整備を継続しています。また、社員参加による環境教育や地域との交流を通じて、水と自然の大切さを学び、その価値を次世代へ伝える活動にも取り組んでいます。

豊かな水を次世代へ

森林保全活動を通じて、水は豊かな森林によって育まれていることを改めて実感しています。森林には、雨水を蓄え、良質な水を安定して供給する大切な役割があります。その恵みは、私たちの暮らしや事業活動を支え、製品づくりにもつながっています。今後も、地域や行政、関係団体の皆さんと連携しながら、水と緑の豊かな環境を未来へ引き継ぐ活動を続けていきます。

「AGF® ブレンディ®の森」鈴鹿の活動に参加した社員の声

森林整備を体験し、水や森林が私たちの暮らしを支える大切な存在であることを実感しました。また、活動を通じて地域の皆さんや参加者との交流が生まれ、水と自然の価値を再認識する機会となりました。これからも水の恵みに感謝しながら製品をお届けするとともに、この活動の輪を広げ、かけがえのない豊かな自然を次世代へつないでいきたいと思っています。



森林保全活動の様子



データで見る亀山の水道事業の現在地

全国平均と比較した市の水道事業の現状

■3つの指標から見る現状

指 標			全国平均	亀山市	現 状
料金回収率 令和6年度末時点	給水コストを料金収入でまかなえているか	100%以上が健全	98%	114%	安定した経営水準を維持しています。
管路耐震化率 令和4年度末時点	地震に強い主要な水道管の割合	高いほど安全	42%	22%	災害に備えた耐震化の推進が必要です。
管路経年化率 令和6年度末時点	法定耐用年数を超えた水道管の割合	低いほど健全	27%	27%	老朽管の計画的な更新が求められています。

【出典】総務省 令和6年度決算「経営比較分析」、国土交通省「水道カルテ」令和5年3月末時点版

強靱で持続可能な水道システムの構築へ

データからは、亀山市の水道事業が健全な経営基盤を維持する一方で、災害対策や老朽化対策のさらなる充実が求められていることが分かります。市では、施設(管路含む)の耐震化や更新を計画的に進めながら、災害に強く、将来にわたって安全でおいしい水を安定して届ける持続可能な水道システムの構築に引き続き取り組んでいきます。



耐震管の布設作業の様子

未来へつなぐ「次期 亀山市新水道ビジョン」の策定へ

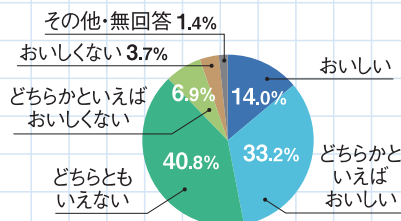
市では、平成29年度に策定した「亀山市新水道ビジョン」に基づき、安全で安心な水の安定供給に取り組んできました。現在、現行計画の終了を見据え、将来にわたって持続可能な水道事業を実現するため、施設の更新や財源の確保、効率的な事業運営などの課題に対応する次期ビジョンの策定を進めています。

市民アンケートを実施しました

市民の皆さんの声を今後の水道事業に生かすため、8月中旬から9月上旬にかけて「水道事業に関する市民アンケート」を実施しました。その結果の一部をご紹介します。

【参考】水道事業に関する市民アンケート／亀山市水道事業給水区域内の水道利用者（世帯主）から無作為に抽出した1,200人を対象に実施。有効回収率：49.3%。

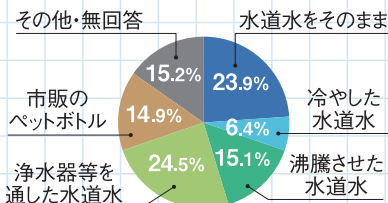
飲用水としての水道水について



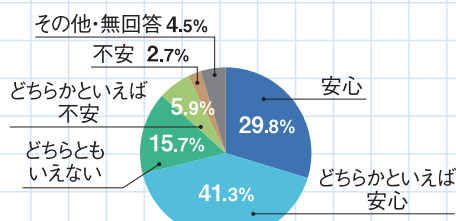
■おいしさへの評価と利用状況

「おいしい」「どちらかといえばおいしい」と感じる人は47.2%。また、約半数の家庭で水道水をそのまま、または簡易な処理のみで飲用しています。

普段の水の飲み方について



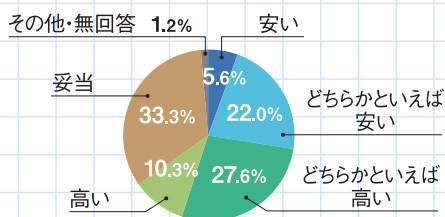
亀山市の水道水の安全性について



■安全性への信頼

「安心」「どちらかといえば安心」と感じる人は71.1%。多くの人から亀山市の水道水に高い信頼が寄せられています。

亀山市の水道料金について



■料金への評価

「妥当」と感じる人が最も多く、「安い」「どちらかといえば安い」を合わせると60.9%。現在の料金水準を多くの人が肯定的に受け止めています。

県内でも低い料金水準

市の水道料金は、県平均を下回る水準となっています。

■口径13mm・20m³使用した1カ月の水道料金
市：2,356円/月 県平均：2,839円/月

亀山市は県内市最安！

【出典】三重県 令和6年度「三重県の水道概況」、東洋経済新報社「都市データパック 2026年版」

※比率は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

市民の皆さんに聞きました

亀山の水どうですか？

子どものミルクにも安心して使っています



東北、九州、近畿など仕事で全国各地を巡ってきましたが、縁あって現在は亀山市で暮らしています。亀山で生活を始めて実感したのは、豊かな山々が育む「水のおいしさ」でした。他市と比べて雑味がなく、子どものミルク作りにも安心して使えるのが本当にうれしいです。

及川 ケレンさん

移住して実感した、亀山の水の魅力

大阪で生まれ育ち、京都の大学を卒業後、就職のため上京していましたが、昨年5月に縁あって亀山市へ移住しました。他市では、浄水器に通した水道水を飲んでいましたが、亀山の水はそのまま飲むことができるほど本当においしいです。普段は何気なく使っている水道水ですが、朝起きて一日の始まりに飲む一杯のおいしさにハッとさせられます。今回、改めて考えてみると、豊かな自然に恵まれた亀山だからこそ、この「おいしい水」があるんだなど実感しています。

稲本 夏海さん



◎亀山の水についてもっとよく知る

亀山の水について“見る”



安全で安心な水をお届けするため、毎月の水質検査を実施しています。検査結果は、市ホームページでいつでもご覧いただけます。

亀山の水について“学ぶ”



「安全でおいしい水の安定供給」をテーマに、水源から蛇口までの給水や料金の仕組みが学べる「かめやま出前トーク（行政出前講座）」を実施しています。

今回の特集記事について
感想をお聞かせください！

